

平成 22 年度 第 1 回水と緑の森づくり会議

意見要旨

事項	主な意見要旨	県の考え方など
みーもスクール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織をあげて、能力を結集してやるべきだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ できるだけ幅広く、組織としてできるように考えたい
みーもの森づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 竹をパウダー化・炭化させ農業利用したり雪害木等をチップ化して介護施設のボイラー利用したり、将来に夢を託したモデルになる事業は、今後どんどん出てくれば良いと思う ・ ベンチなどにこの事業を使ったという表現が必要 ・ 漁業者が取り組む事業は、宣伝すればたくさんの漁業者が参加されるのではないか ・ 機械の購入は、近隣類支持団体からレンタルも考えられる。購入した機械が使われているのかチェックしてもよいのではないか ・ 機械購入は何十万円もかけるので、有効活用して欲しい。高額な機械を買って1回だけ使って終わりではない ・ 申請団体が単独で事業を行うのではなく、類似団体が連携して実施する事により魅力ある形のものになっていくのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交付決定の際に表示するよう条件を付している ・ サポートセンターの見直しに併せて、機械レンタルの件や類似団体の連携など実施できるか検討したい。